

2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年5月14日

上場会社名 菊水化学工業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 7953 URL <https://www.kikusui-chem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今井田 広幸
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長 (氏名) 遠山 真樹 (TEL) 052-300-2222
 定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月11日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	22,392	△0.1	554	△2.7	635	△2.3	376	52.8
2023年3月期	22,423	1.2	569	29.8	650	21.8	246	160.3

(注) 包括利益 2024年3月期 733百万円(173.3%) 2023年3月期 268百万円(-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	29.98	—	4.0	3.6	2.5
2023年3月期	19.66	—	2.7	3.9	2.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	18,065	9,714	53.0	762.90
2023年3月期	16,954	9,171	53.5	722.89

(参考) 自己資本 2024年3月期 9,583百万円 2023年3月期 9,062百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,083	△552	△443	4,042
2023年3月期	500	△473	△142	3,932

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	7.00	—	9.00	16.00	200	81.4	2.2
2024年3月期	—	7.00	—	9.00	16.00	200	53.4	2.2
2025年3月期(予想)	—	7.00	—	9.00	16.00		47.4	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,686	7.2	355	353.7	369	184.1	173	140.2	13.81
通期	24,000	7.2	780	40.8	798	25.5	424	12.7	33.75

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 社（社名）、除外 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	12,744,054株	2023年3月期	12,744,054株
② 期末自己株式数	2024年3月期	182,147株	2023年3月期	208,246株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	12,553,877株	2023年3月期	12,527,593株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	21,388	△0.9	496	△15.4	568	△12.1	355	△33.5
2023年3月期	21,587	4.7	586	3.0	646	△5.0	534	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	28.32		—					
2023年3月期	42.66		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	17,658		9,532		54.0	758.85		
2023年3月期	16,591		9,051		54.6	722.03		

(参考) 自己資本 2024年3月期 9,532百万円 2023年3月期 9,051百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計上の見積りの変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社は、2023年10月10日付「調査委員会設置に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、当社担当者が特定の工事に関し、一部の原価を計上しないことにより赤字工事となることを免れたため、工事原価と未払金の一部が簿外となる不適切な会計処理が発覚したことを受け、調査委員会を設置し調査を行い、2023年12月15日付で同委員会より調査報告書を受領し、その内容を公表しています。

なお、不適切な会計処理による当社の過年度財務諸表（2019年3月期から2023年3月期）への影響は軽微であるため、過年度の決算の訂正は行わず、2024年3月期の四半期連結財務諸表に含めて処理しております。

当社は、本調査結果を真摯に受け止め、再発防止策を策定のうえ着実に実行してまいります。

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行により、経済活動が正常化に進み、個人消費やインバウンド需要の回復等の要因からで、国内景気は穏やかな回復基調で推移しました。しかしながら、ウクライナや中東地域をめぐる情勢の長期化による原材料価格及びエネルギー価格の高騰、世界的な金融引締めに伴う景気への影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、サステナビリティな経営を推進する上で、「何もしなくてはくすんでしまう未来を、菊水化学の力で明るく塗り変えたい」との思いと、「人を大切にしたい、自然を大切にしたい、人々の暮らしや街を大切にしたい」という想いを込め『Repaint the future』を方針として掲げ、「安心して働ける環境づくり」「製品を通じた街づくり」「ガバナンスの強化と充実」をマテリアリティとし、SDGsの活動、環境に配慮した製品の開発、販売及び完成塗膜を提供する事で、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

当連結会計年度においては、建築用塗料、仕上塗材及び下塗材・下地調整塗材の需要が多い改修市場を中心に、アスベスト対策を含む「環境対策」、外壁タイルの「剥落対策」、打放コンクリートの「美観回復」、塗膜による「省エネ対策」、コンクリート構造物の「機能回復」、内壁・地下ピットの「漏水対策」など、建物や構造物の長寿命化に向けた困り事を解決する製品販売や、インフラメンテナンス市場の製品ラインアップ整備など、環境への配慮や社会的な課題解決に向け取り組みました。

工事においては、戸建住宅の改修工事、非住宅の防火や耐火材の被覆、アスベスト含有塗膜や有害物質含有塗膜の除去など、責任を伴う特殊工事のご依頼に対し、継続して安全・品質・コンプライアンスの充実に努め、更に強固で安心な施工管理体制の充実化に取り組みました。

その結果、当連結会計年度における業績は、連結売上高は223億92百万円(前期比0.1%減)を計上することになりました。

利益面におきましては、連結営業利益は5億54百万円(同2.7%減)、連結経常利益は6億35百万円(同2.3%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は3億76百万円(同52.8%増)となりました。

なお、当社グループは、製品販売・工事の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当連結会計年度末の流動資産の残高は、115億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億28百万円の増加となりました。主な内容は、現金及び預金が97百万円増加、電子記録債権が2億94百万円増加、売上債権が2億62百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当連結会計年度末の固定資産の残高は、64億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億82百万円の増加となりました。主な内容は、投資有価証券が4億22百万円増加、繰延税金資産が1億57百万円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当連結会計年度末の流動負債の残高は、67億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億47百万円の増加となりました。主な内容は、仕入債務が6億79百万円増加、1年内返済予定の長期借入金が1億70百万円増加、未払費用が5百万円増加、短期借入金が4億円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末の固定負債の残高は、15億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億20百万円の増加となりました。主な内容は、長期借入金が2億円増加、社債が1億1百万円減少、退職給付に係る負債が64百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産の残高は、97億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億43百万円の増加となりました。主な内容は、利益剰余金が1億73百万円、その他有価証券評価差額金が3億15百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は40億42百万円(前連結会計年度は39億32百万円)となりました。なお、当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況と主な内容は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において、営業活動によるキャッシュ・フローは10億83百万円の資金の増加(前連結会計年度は5億円)となりました。

これは主に、税引前当期純利益、減価償却費、仕入債務の増減額による増加、売上債権の増減額による減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において、投資活動によるキャッシュ・フローは5億52百万円の資金の減少(前連結会計年度は4億73百万円の資金の減少)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出の減少、無形固定資産の取得による支出の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において、財務活動によるキャッシュ・フローは4億43百万円の資金の減少(前連結会計年度は1億42百万円減少)となりました。

これは主に、短期借入金の純増減額の減少、長期借入れによる収入の増加、社債償還による支出の減少、配当金の支払額の減少によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	54.3	54.7	54.5	53.5	53.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	27.8	30.1	27.6	28.0	27.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	6.4	2.6	2.0	4.9	2.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	33.4	70.7	102.5	38.7	147.3

※自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

(注) 1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

2. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

3. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済の見通しにつきましては、賃金引上げ等による個人消費の持ち直しや、インバウンド需要の増加等の要因から、国内景気は穏やかな回復が続くことが期待されます。しかしながら、ウクライナや中東地域をめぐる情勢、世界的な金融引締めに伴う景気後退の懸念等、依然として先行き不透明な状況が続くと予想されます。

このような状況の中、当社グループではサステナビリティ方針「Repaint the future」を掲げ、社員がいきいきと能力を発揮して安心して働ける環境の整備、よりよい製品の提供と共に、よりよい街づくりの一翼を担う活動、コーポレートガバナンス・コンプライアンスを徹底するなど、持続的な成長に向けた事業基盤の強化に努め、持続可能な社会の実現に向け事業活動を推進してまいります。

建築用塗料の需要においては、市場のニーズにマッチした高付加価値製品の開発・製造・販売に取り組みます。工事につきましては、継続して安全・品質・コンプライアンスを中心に、強固な施工管理体制の充実化を図り、販売・工事共に建物や構造物の長寿命化対策に努める事で、持続可能な社会の課題に取り組んでまいります。

また、全社的コスト削減を継続的に行い、経営の効率化を目指してまいります。

次期（2025年3月期）の連結業績の見通しにつきましては、売上高240億円、営業利益7億80百万円、経常利益7億98百万円、親会社株主に帰属する当期純利益4億24百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,278,846	4,376,740
受取手形	850,342	879,667
売掛金	2,653,752	2,916,638
電子記録債権	881,375	1,175,809
契約資産	67,401	95,002
商品及び製品	1,179,818	1,165,309
仕掛品	272,078	231,801
原材料及び貯蔵品	481,541	480,707
その他	296,264	267,034
貸倒引当金	△10,986	△9,383
流動資産合計	10,950,436	11,579,327
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,707,529	4,751,648
減価償却累計額	△3,082,570	△3,261,434
建物及び構築物（純額）	1,624,959	1,490,213
機械装置及び運搬具	2,274,917	2,144,785
減価償却累計額	△2,096,997	△1,976,449
機械装置及び運搬具（純額）	177,919	168,336
土地	1,605,137	1,605,137
リース資産	64,543	105,928
減価償却累計額	△28,534	△41,152
リース資産（純額）	36,009	64,775
建設仮勘定	31,935	52,382
その他	492,737	467,531
減価償却累計額	△450,945	△419,154
その他（純額）	41,791	48,377
有形固定資産合計	3,517,753	3,429,223
無形固定資産		
のれん	37,400	18,700
リース資産	21,301	486
その他	154,248	490,218
無形固定資産合計	212,950	509,405
投資その他の資産		
投資有価証券	1,864,830	2,287,669
繰延税金資産	236,927	79,028
その他	172,799	181,384
貸倒引当金	△1,553	△909
投資その他の資産合計	2,273,003	2,547,172
固定資産合計	6,003,708	6,485,801
資産合計	16,954,144	18,065,128

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,501,632	4,181,015
短期借入金	1,500,000	1,100,000
1年内償還予定の社債	172,200	101,600
1年内返済予定の長期借入金	28,500	199,026
リース債務	34,482	17,465
未払費用	597,650	602,902
未払法人税等	78,277	178,250
賞与引当金	125,588	119,462
完成工事補償引当金	83,307	1,936
関係会社清算損失引当金	8,075	-
その他	199,165	274,996
流動負債合計	6,328,879	6,776,655
固定負債		
社債	160,000	58,400
長期借入金	534,750	735,724
リース債務	28,210	54,875
繰延税金負債	5,599	-
役員退職慰労引当金	21,600	21,600
完成工事補償引当金	26,642	84,759
退職給付に係る負債	522,849	458,108
資産除去債務	47,234	44,153
その他	106,790	116,175
固定負債合計	1,453,677	1,573,797
負債合計	7,782,556	8,350,452
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,972,735	1,972,735
資本剰余金	1,670,795	1,670,795
利益剰余金	5,392,982	5,566,112
自己株式	△104,976	△91,822
株主資本合計	8,931,537	9,117,821
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	319,363	635,298
為替換算調整勘定	△173,969	△165,104
退職給付に係る調整累計額	△14,859	△4,540
その他の包括利益累計額合計	130,533	465,654
非支配株主持分	109,515	131,200
純資産合計	9,171,587	9,714,676
負債純資産合計	16,954,144	18,065,128

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	22,423,485	22,392,086
売上原価	17,166,772	17,368,371
売上総利益	5,256,713	5,023,714
販売費及び一般管理費	4,686,945	4,469,572
営業利益	569,767	554,142
営業外収益		
受取利息	3,132	3,533
受取配当金	50,444	49,257
仕入割引	792	610
為替差益	15,015	13,492
受取保険金	15,306	-
その他	53,299	39,398
営業外収益合計	137,990	106,293
営業外費用		
支払利息	12,686	7,354
支払手数料	8,990	8,648
支払補償費	24,900	-
その他	10,487	8,656
営業外費用合計	57,064	24,659
経常利益	650,694	635,776
特別利益		
投資有価証券売却益	139,484	24,107
関係会社清算損失引当金戻入額	-	4,366
特別利益合計	139,484	28,473
特別損失		
特別調査費用等	-	35,562
固定資産除却損	9,332	1,930
訴訟関連損失	372,483	-
その他	-	986
特別損失合計	381,815	38,478
税金等調整前当期純利益	408,363	625,771
法人税、住民税及び事業税	72,225	192,105
法人税等調整額	81,462	38,734
法人税等合計	153,688	230,839
当期純利益	254,674	394,931
非支配株主に帰属する当期純利益	8,427	18,593
親会社株主に帰属する当期純利益	246,247	376,338

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	254,674	394,931
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,318	315,935
為替換算調整勘定	4,545	11,956
退職給付に係る調整額	△8,315	10,319
その他の包括利益合計	13,548	338,211
包括利益	268,223	733,143
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	258,003	711,458
非支配株主に係る包括利益	10,219	21,684

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2022年4月1日 至2023年4月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,972,735	1,670,795	5,350,832	△118,432	8,875,931
当期変動額					
剰余金の配当			△200,332		△200,332
親会社株主に帰属する当期純利益			246,247		246,247
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△3,764		13,456	9,692
利益剰余金から資本剰余金への振替		3,764	△3,764		-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	42,150	13,456	55,606
当期末残高	1,972,735	1,670,795	5,392,982	△104,976	8,931,537

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	302,044	△176,722	△6,544	118,777	99,295	9,094,005
当期変動額						
剰余金の配当						△200,332
親会社株主に帰属する当期純利益						246,247
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						9,692
利益剰余金から資本剰余金への振替						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	17,318	2,752	△8,315	11,755	10,219	21,975
当期変動額合計	17,318	2,752	△8,315	11,755	10,219	77,582
当期末残高	319,363	△173,969	△14,859	130,533	109,515	9,171,587

当連結会計年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,972,735	1,670,795	5,392,982	△104,976	8,931,537
当期変動額					
剰余金の配当			△200,755		△200,755
親会社株主に帰属する当期純利益			376,338		376,338
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△2,453		13,154	10,701
利益剰余金から資本剰余金への振替		2,453	△2,453		-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	173,129	13,154	186,283
当期末残高	1,972,735	1,670,795	5,566,112	△91,822	9,117,821

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	319,363	△173,969	△14,859	130,533	109,515	9,171,587
当期変動額						
剰余金の配当						△200,755
親会社株主に帰属する当期純利益						376,338
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						10,701
利益剰余金から資本剰余金への振替						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	315,935	8,865	10,319	335,120	21,684	356,805
当期変動額合計	315,935	8,865	10,319	335,120	21,684	543,088
当期末残高	635,298	△165,104	△4,540	465,654	131,200	9,714,676

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	408,363	625,771
減価償却費	314,258	309,520
のれん償却額	18,700	18,700
訴訟関連損失	372,483	-
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	13,603	△64,740
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	483	△2,246
賞与引当金の増減額 (△は減少)	44,339	△6,125
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△99,683	△23,252
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△15,430	-
関係会社清算損失引当金の増減額 (△は減少)	△28,273	-
受取利息及び受取配当金	△53,577	△52,791
支払利息	12,686	7,354
投資有価証券売却損益 (△は益)	△139,484	△23,967
固定資産除売却損益 (△は益)	1,294	2,576
売上債権の増減額 (△は増加)	139,843	△607,746
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△456,001	57,475
仕入債務の増減額 (△は減少)	256,768	674,409
未払費用の増減額 (△は減少)	124,467	8,390
その他	△137,595	208,582
小計	777,246	1,131,910
利息及び配当金の受取額	53,626	52,791
利息の支払額	△12,930	△7,592
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	55,188	△94,032
訴訟関連損失の支払額	△372,483	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	500,647	1,083,076
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△13,200	11,999
有形固定資産の取得による支出	△657,135	△213,506
無形固定資産の取得による支出	△32,827	△351,481
投資有価証券の取得による支出	△11,806	△11,877
投資有価証券の売却による収入	216,242	29,105
敷金及び保証金の差入による支出	-	△8,585
敷金及び保証金の回収による収入	25,748	-
その他	△722	△7,886
投資活動によるキャッシュ・フロー	△473,701	△552,231
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	△400,000
長期借入れによる収入	520,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△188,500	△28,500
社債の償還による支出	△197,200	△172,200
リース債務の返済による支出	△77,230	△42,662
配当金の支払額	△200,017	△200,245
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△142,948	△443,608
現金及び現金同等物に係る換算差額	22,485	22,657
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△93,517	109,893
現金及び現金同等物の期首残高	4,026,032	3,932,514
現金及び現金同等物の期末残高	3,932,514	4,042,408

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産 (単位:千円)

日本	中国	その他	合計
3,517,304	2	446	3,517,753

3 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高(千円)	関連するセグメント名
大和ハウスリフォーム(株)	2,419,150	製品販売・工事
住友林業ホームテック(株)	2,100,774	製品販売・工事

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産 (単位:千円)

日本	中国	その他	合計
3,426,588	2,175	458	3,429,223

3 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高(千円)	関連するセグメント名
大和ハウスリフォーム(株)	2,651,124	製品販売・工事

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	722円89銭	762円90銭
(算定上の基礎)		
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 (千円)	9,171,587	9,714,676
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	9,062,071	9,583,475
差額の主な内容 非支配株主持分 (千円)	109,515	131,200
普通株式の発行済株式数 (千株)	12,744	12,744
普通株式の自己株式数 (千株)	208	182
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数 (千株)	12,535	12,561

項目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益	19円66銭	29円98銭
(算定上の基礎)		
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	246,247	376,338
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	246,247	376,338
普通株式の期中平均株式数 (千株)	12,527	12,553

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。